

# 前橋三武会剣道クラブ規約

## 第1条（目的）

本クラブは、全日本剣道連盟が掲げる「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」という理念に基づき、剣道の稽古・大会参加を通じて、会員一人ひとりが心身を鍛錬し、礼節を重んじ、人格を高めることを目的とする。また、世代を超えた交流を通じて地域社会の健全な発展に寄与し、生涯にわたり剣道を親しむ態度を養うことを目指す。

## 第2条（名称）

本クラブは「前橋三武会剣道クラブ」と称する。

## 第3条（会員）

1. 本クラブの目的に賛同し、所定の手続きとして入会申込書を提出した者を会員とする。ただし、原則として前橋市立第三中学校区に在学または在住する者とし、役員会が承認した場合はこの限りでない。
2. 会員は次の区分とする。
  - － ジュニア会員（小学生～中学生）
  - － 一般会員（高校生以上の学生、社会人）
  - － 賛助会員（本クラブを支援する個人または団体）
3. 未成年の入会には、保護者の同意を必要とする。
4. 会員が退会を希望する場合は、保護者または本人からその旨をクラブ役員に届け出るものとする。書面またはメール等、記録に残る方法を原則とする。

## 第4条（役員）

1. 代表 1名（クラブを代表し、運営全般を統括する）
2. 副代表 1名（代表を補佐し、代表不在時にその職務を代行する）
3. 会計 1名（会費徴収・経理を担当する）
4. 監事 1名（会計監査、活動の健全性確認、保護者代表としてクラブ会員との連絡調整を行う）
5. 指導者（教士・錬士、指導経験者） 若干名（稽古全般を指導する）

## 第5条（活動場所）

1. 活動拠点は、前橋市立第三中学校の武道館または体育館とする。
2. 必要に応じて公共施設を利用する場合は、事前に会員に周知する。

## 第6条（活動時間）

1. 原則として、土曜日、日曜日または祝日の午前8時から11時まで、あるいは午後7時から9時までとする。
2. 具体的な活動日時は、あらかじめSNSやメール等を用いて会員に周知する。
3. 天候や災害など安全が確保できない場合は活動を中止する。

#### 第7条（会費等）

1. 会費は、参加の都度これを徴収しない。
2. 公共施設使用料・大会参加費・備品等が必要な場合は、その都度負担を求める。
3. 会費は原則として返還しない。

#### 第8条（傷害保険）

1. 指導者および会員全員はスポーツ安全保険等に参加する。
2. 保険の加入手続きおよび費用負担は、次の区分に従うものとする。
  - 2-1. ジュニア会員（中学生以下）：クラブが一括して加入手続きを行い、その際に必要となる保険料は会員から徴収する。
  - 2-2. 一般会員（高校生以上）および指導者：各自が個人で保険に参加するものとする。ただし、クラブが取りまとめて加入手続きを行う場合は、実費を徴収する。

#### 第9条（研修）

1. 代表や指導者は、資格更新や安全研修等に努める。
2. 会員は剣道の理念を体現し、競技力向上のみならず、礼法・規範意識を重んじる。
3. 指導者・会員・保護者は互いに協力し合い、剣道を通じて心身の健康と人生の充実を図る。

#### 第10条（総会）

1. 年1回、9月に総会を開催し、活動報告・会計報告・次年度計画を行う。
2. 必要に応じて臨時総会を開くことができる。
3. 議決は出席者の過半数の賛成をもって決する。

#### 第11条（規約の改定）

本規約の改定は、総会において出席者の過半数の賛成をもって行う。

#### 第12条（その他）

1. クラブ活動の連絡・周知は、総会およびSNS・メール等を用いて行う。
2. 規約に定めのない事項は、その都度役員会において協議し決定する。

#### 附則（施行）

1. 本規約は、令和7年12月吉日より施行する。
2. 規約改定、令和8年1月11日：第8条第2項を改定し、同日より施行する。
3. 規約改定、令和8年2月5日：第6条第1項を改定し、同日より施行する。